

## 指定管理業務評価結果書

## 1 施設の名称等

(1) 公の施設の名称	倉敷市ファッションセンター
(2) 指定管理者	所在地 倉敷市児島駅前1丁目46番地 名称 倉敷ファッションセンター株式会社 代表者 代表取締役 河合 秀文
(3) 公の施設の所管部署	倉敷市商工労働部商工課
(4) 評価対象期間	令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

## 2 総合評価結果

(1) 市の評価	<p>今年度は「施設利用申請の受付・許可事務」「防災・救急体制」「清掃・衛生管理」に重点を置いて評価を行った。</p> <p>「施設利用申請の受付・許可事務」については、電話や E メールで仮予約を受け付け、後日書面で申請する扱いとなっており、利用者にとって利便性が高い。</p> <p>「防災・救急体制」では、防災マニュアルに基づき自衛消防隊が編成され、テナント入居者が参加する消防訓練もきちんと実施されていた。</p> <p>「清掃・衛生管理」は、トイレ等を目視で確認したところ、清掃が行き届き衛生的に保たれていた。台風シーズン前には敷地内側溝を予め清掃するなど、季節に応じた対策もできている。</p> <p>6月にイベントホール、3月にはコワーキングスペースの運営が開始され、産業振興施設としての機能がさらに充実した。アンケート結果では利用者満足度が非常に高く、施設・サービスともに高評価を得ている。</p> <p>今後も引き続き感染症対策を徹底し、利用者・入居者に安心安全のサービスを提供できるよう努めてもらいたい。</p>	総合評価
	S	

<p>(2) 指定管理者の自己評価</p>	<p>地場産業の振興及び市民の文化交流の促進のため、協定書及び事業計画に基づき適切な管理運営を行った。また、アンケート調査や業務を通じて利用者ニーズを把握し、市民サービス向上に努めた。</p> <p>繊維技術センターでは、専門員の技術向上・最新情報収集を目的に外部セミナーへ参加し、地場企業へも情報提供を行った。設備機器利用や依頼試験、技術相談業務では、県内の試験機関と連携し、幅広い検査要望に応えることで、地場繊維産業の発展と存続のために努力した。また、地元企業や学生に向けた施設見学及び技術研修等を実施し、地場繊維産業の後継者育成にも努めた。</p> <p>貸室業務では、ギャラリーに加えて、6月よりイベントホールの貸出を開始した。児島商工会議所の折込みサービスなどを利用し、ギャラリーと合わせて広くPRを行った。今年度も新型コロナウイルス感染拡大の状況が続いたが、感染対策のほか利用者との日程調整等きめ細かい対応を心掛け、施設利用者は、昨年的大幅な減少から徐々にではあるが回復してきている。</p> <p>自主企画事業については、1階ティールounge後に、令和4年3月よりコワーキングスペースの運営を開始し、施設の利便性向上に努めた。</p>
<p>(3) アンケート結果の概要</p>	<p>総回答数は111件で、管理運営の項目（全体・応対・清掃・安全対策）では、98.2%の回答者が「ほぼ満足」以上としているなど、全体として満足度は非常に高いと思われる。</p> <p>また、各施設については、繊維技術センターでは、検査・期間・検査機器等全ての項目で「ほぼ満足」以上の回答比率が100%、ギャラリーでは、100%、イベントホールでは、97.1%以上と非常に高い評価となった。</p> <p>また、各施設に対しての改善要望等の貴重な意見も頂戴しており、これらのアンケート結果を踏まえ、対応可能な改善点については自主的な改善に向けた努力を行う。</p>

### 3 施設の利用状況

(1) 利用実績	名称	利用者数		特記事項
		今年度	前年度	
(1) 利用実績	繊維技術センター			
	依頼試験	425 件	338 件	約 26% 増
	設備利用	35 件	277 件	約 87% 減
	技術相談	145 件	150 件	約 3% 減
	ファッションギャラリー	7,502 人	4,816 人	約 56% 増
	イベントホール	1,311 人	—	—
	コワーキングスペース	72 人	—	—
合 計	8,885 人	4,816 人		
(2) 事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 繊維技術センター 地場繊維産業の技術力・品質向上を支援するため、繊維製品の試験・検査業務、技術相談、設備機器の開放を行う。</li> <li>・ ファッションギャラリー 市民の文化活動の発表の場としての貸出しや、繊維産業振興に資する研修会の実施により情報提供する。</li> <li>・ イベントホール 多種多様な交流が生まれるような催事空間としての貸出しや、繊維産業振興に資する研修会等の実施により情報提供する。</li> <li>・ コワーキングスペース コワーキングスペースとして、多様な立場の利用者と地場繊維企業との交流などから新しい価値を共に創造する場を提供する。</li> </ul>			

## 4 収支

(1) 収入 (指定管理者の収入)	総額	29,846 千円
	市からの指定管理料 (委託料)	23,311 千円
	利用料金	
	繊維技術センター	636 千円
	ギャラリー	2,198 千円
	イベントホール	3,303 千円
	その他の収入	
	コワーキングスペース	0 千円
その他	398 千円	

(2) 支出 (指定管理者の支出)	総額	29,346 千円
	主な支出	
	人件費	20,341 千円
	光熱水費	1,389 千円
	修繕料	58 千円
	事務費	938 千円
	保険料	55 千円
	委託費	1,834 千円
	租税公課・消費税	2,266 千円
その他経費	2,465 千円	